

概要版

# たてやまっ子 元気 プラン

## 館山市子ども・子育て支援事業計画 第1期計画



平成27年3月

館山市

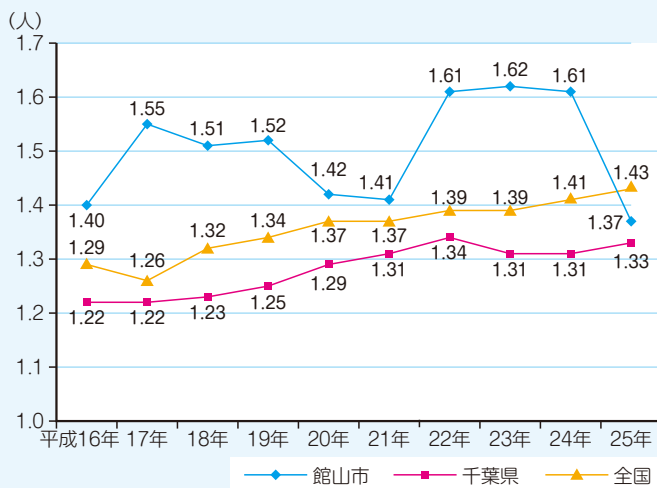
## 計画の概要

平成27年度から始まる子ども・子育て支援新制度は、平成24年8月に制定された「子ども・子育て関連3法」に基づき、一人一人の子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目指す制度です。

本計画では、「子ども・子育て支援法」第61条に基づき、平成27年度から平成31年度までの子ども・子育て支援サービスの需給の見込量や提供方策等を計画しています。また、「館山市次世代育成支援行動計画」で進めてきた施策・事業についても計画的に進めていきます。

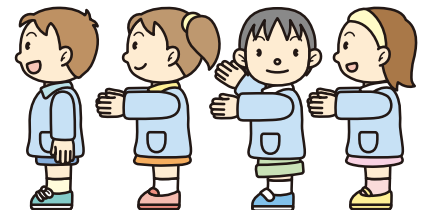
## 子どもの人口の推移

### 合計特殊出生率の推移

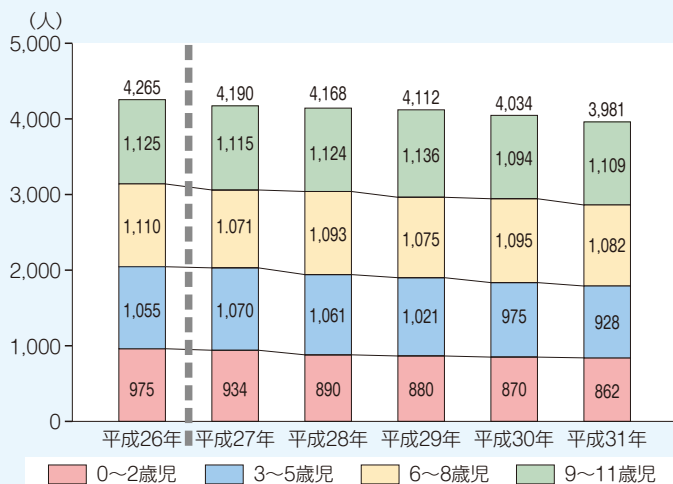


資料：館山市は千葉県「人口動態総覧、保健所別・市町村別」、全国及び千葉県は「人口動態統計」

女性が一生の間に生む子どもの数の目安とされている合計特殊出生率は、平成25年は1.37で、過去10年間で最低値となりました。全国平均や県平均と比較すると、過去10年間、高い値が続いていましたが、平成25年については県平均は上回ったものの、全国平均を下回りました。

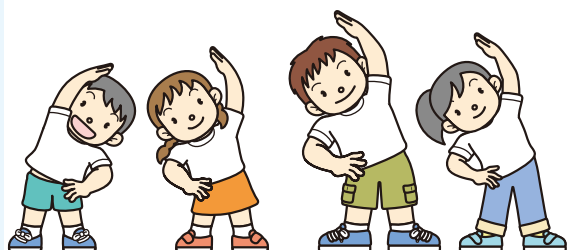


### 子どもの人口の推計



資料：住民基本台帳人口から算出した推計値

0~11歳の児童数は、平成26年4月1日現在4,265人となっていますが、平成29年には4,112人に、平成31年には3,981人に減少すると推計されます。この減少を抑制する施策が求められています。



## 基本理念

子どもの健やかな育ちのためには、全ての家庭において、親子が心身ともに健康に、日々楽しく過ごせるような支援が必要です。そのためには、親子を取り巻く地域の支援や教育環境の整備とともに、子育ての当事者である親自身が、地域社会の一員であることを自覚できるような意識の啓発が課題であると言えます。そこで、基本理念を次のとおり掲げます。

### 地域ぐるみで元気な親子をはぐくむまち たてやま

この基本理念を基調として、次の5本の基本目標を掲げ、行政と市民が協働した「地域ぐるみ」で「元気な親子」をはぐくむことができるよう本計画を推進していきます。

#### 1. 就学前の教育・保育の環境づくり

保育サービスの充実、幼児教育の充実など、就学前の教育・保育のための環境づくりを進めます。

#### 2. 子育て家庭を支援する環境づくり

子育て家庭を支援する環境づくりを進めるため、子育て支援サービスの充実、子育て支援のネットワークづくり、子どもの居場所づくり、子育て相談と要保護児童への対応の推進、仕事と家庭の両立支援など、子育て家庭を支援する環境づくりを進めます。

#### 3. 子どもが健康に育つための環境づくり

母親と子どもの健康づくり、子どもへの食育の普及、思春期の健康づくり、小児医療の充実など、子どもが健康に育つための環境づくりを進めます。

#### 4. 親と子が地域で成長する環境づくり

次代の親の育成、家庭・地域の教育力の向上、子どもの健全育成の推進、子どもの人権を尊重する社会づくりなど、親と子が地域で成長する環境づくりを進めます。

#### 5. 子どもが育つ安全安心の環境づくり

子どもの安全確保、子育てに配慮した生活環境の充実など、子どもが育つ安全安心の環境づくりを進めます。

## 教育・保育提供区域の設定

教育・保育提供区域は、サービスの確保におけた需給調整の区域です。本市では、市内全域で柔軟な需給体制を確保するため、教育・保育提供区域を全市一地区と設定します。

# 施策の体系

## 基本理念

地域ぐるみで元気な親子をはぐくむまち  
たてやま

## 基本目標

\*基本目標1\*  
就学前の  
教育・保育の  
環境づくり

\*基本目標2\*  
子育て家庭を  
支援する  
環境づくり

\*基本目標3\*  
子どもが健康に  
育つための  
環境づくり

\*基本目標4\*  
親と子が  
地域で成長する  
環境づくり

\*基本目標5\*  
子どもが育つ  
安全安心の  
環境づくり

## 基本施策

- ①就学前の教育・保育の充実  
保育園・幼稚園・こども園の運営 民間保育所運営費補助事業 など
- ②教育・保育サービスの質の向上  
保育士などの研修及び施設整備 職員の連携体制の確保 など

- ①子どもと子育て家庭の居場所づくり  
子育て支援拠点の内容充実 放課後児童健全育成事業 など
- ②子育てに関わる相談・ネットワークの充実  
利用者支援事業の実施 保育士・幼稚園教諭等の派遣 など
- ③経済的支援の充実  
子ども医療費の助成 私立幼稚園就園奨励費補助金 など
- ④障害や発育・発達に関する支援  
健診事後幼児教室の実施 心身障害児通所事業 など
- ⑤児童虐待と配偶者暴力の防止対策  
相談体制の整備 児童虐待防止ネットワーク事業の推進 など
- ⑥ひとり親家庭等の支援  
ひとり親家庭に対する経済的支援 など
- ⑦仕事と生活の調和の推進  
男女平等意識の啓発 就業条件・環境の整備促進 など

- ①母親と子どもの健康づくり  
パパママ学級の開催 親と子のよい歯のコンクールの実施 など
- ②「食育」の推進  
保健推進員による啓発事業の実施 など
- ③子どもの健康維持のための適切な医療環境の構築  
地域医療体制の整備促進 など

- ①子どものための教育環境の整備  
マイスクールボランティア事業の推進 など
- ②多様な学習機会の提供  
子ども市民大学の開催 放課後子供教室の開催 など
- ③家庭や地域の教育力の向上  
家庭教育学級の開催 など
- ④次代の親の育成  
思春期ふれあい体験学習の実施
- ⑤子どもを取り巻く環境改善の推進  
社会を明るくする運動の展開 防犯活動の促進

- ①子どもの安全確保  
交通安全指導體制の強化 など
- ②子育てに配慮した生活環境の充実  
バリアフリー化の推進 「赤ちゃんの駅」事業の推進 など
- ③地域で育む元気な親子

## 幼児期の学校教育・保育の見込量と確保策

### 幼稚園・認定こども園短時間児

(人)

人数	26年度 (実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
<b>①見込量</b>	368	513	491	454	415	382
第1号認定こども(3歳以上保育の必要性なし)	—	169	168	162	154	147
第2号認定こども(3歳以上幼稚園の利用希望が強い)	—	344	323	292	261	235
<b>②提供量</b>	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040
特定教育・保育施設(公立幼稚園)	840	840	840	840	840	840
確認を受けない幼稚園	200	200	200	200	200	200
差(②-①)	672	527	549	586	625	658

### 保育園・認定こども園長時間児

(人)

人数	26年度 (実績)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
<b>①見込量</b>	663	679	684	690	695	691
第2号認定こども(3~5歳、保育園等利用希望者)	408	424	439	441	439	431
第3号認定こども(0歳)	33	34	33	31	33	32
第3号認定こども(1,2歳)	222	221	212	218	223	228
<b>②提供量</b>	640	670	700	730	730	730
第2号認定こども(3~5歳、保育園等利用希望者)	—	417	436	455	455	455
第3号認定こども(0歳)	—	31	32	34	34	34
第3号認定こども(1,2歳)	—	222	232	241	241	241
差(②-①)	▲23	▲9	16	40	35	39

- 平成27年度以降に、認定こども園の定員の見直しを行い、必要な定員の確保を行います。また、職員の人員を増やすなどして、必要な提供量の確保を図ります。
- こども園での短時間児の預かり保育の推進や幼稚園での預かり保育を検討します。
- 房南こども園、船形こども園、九重こども園の成果を踏まえ、公立幼稚園、保育園のこども園化を検討し、さらなる学校教育・保育の一体的な提供を推進していきます。



## 地域子ども・子育て支援事業（個別事業の内容）①

### 利用者支援事業

概要	子どもやその保護者、又は妊娠している人などが、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供をし、必要に応じて相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整などを実施する事業です。
確保内容	平成27年度から市内で1か所の実施体制の整備に努めます。

### 地域子育て支援拠点事業

概要	乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等を身近な場所で実施する事業です。館山市元気な広場の実施に加え、平成26年度から、船形こども園で週1回出張子育てひろば（毎週木曜日）を開催しており、利用者数の増加が見込まれます。
確保内容	引き続き、元気な広場を中心に、親子の交流の場を提供していきます。

### 妊婦健康診査

概要	妊婦が妊娠期間中に必要な医学的検査が受けられるよう、母子健康手帳交付時に受診票を配布し、14回分の健診費用を助成します。
確保内容	安全で安心な出産のために、引き続き14回の助成を推進していきます。

### 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）

概要	生後4か月までの乳児がいる全家庭を保健推進員が訪問し、不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供や助言を行います。
確保内容	引き続き、乳児のいる全家庭に対し、実施していきます。

### 養育支援訪問事業等

概要	養育支援が特に必要な家庭を訪問して、保護者の育児、家事等の養育能力を向上させるための相談支援や、育児・家事援助等を行う事業です。
確保内容	今後の実施体制の整備に努めます。

### 子育て短期支援事業

概要	保護者が、疾病・疲労などの理由により子どもの養育が困難となった場合等に、児童養護施設などの保護を適切に行うことができる施設において養育・保護を行う事業です。短期入所生活援助（ショートステイ）事業と夜間養護等（トワイライトステイ）事業があります。
確保内容	今後の実施体制の整備に努めます。

### ファミリー・サポート・センター事業

概要	子どもの預かり等の援助を受けることを希望する人（おねがい会員）と、援助を行うことを希望する人（まかせて会員）との相互援助活動に関する連絡・調整を実施する事業です。元気な広場内で実施しています。
確保内容	利用者拡大を図るため、情報の周知や利用方法の見直しを図っていきます。

### 一時預かり事業

概要	乳幼児について、主に昼間に保育園その他の場所において、一時的に預かる事業です。聖アンデレ保育園、子育て応援ハウスほっぷ・すてっぷ・じゃんぷ、キャンパス館山、館山白百合幼稚園の4か所で実施しています。
確保内容	実施箇所の拡大に努めていきます。また、こども園（短時間）における預かり保育を継続するとともに公立幼稚園の預かり保育事業の実施を検討します。

## 地域子ども・子育て支援事業（個別事業の内容）②

### 延長保育事業

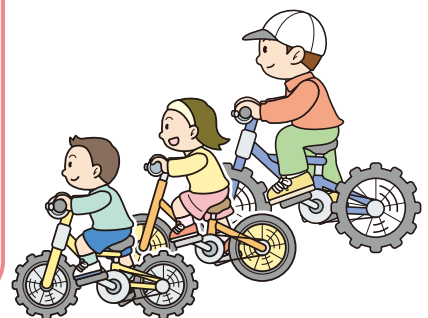
概要	通常の保育時間である11時間を超えた開所時間で保育を行う事業です。館山教会附属保育園、聖アンデレ保育園で11時間以上の預かりを実施しています。
確保内容	ニーズ調査からは、11時間以上の保育の希望が出ており、5年間で、提供体制の充実に努めていくとともに、実施箇所の拡大を検討していきます。

### 病児保育事業

概要	子どもが発熱等の急な病気となった場合、病院・保育園等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育する事業、及び保育中に体調不良となった児童を保育園の医務室等において看護師等が緊急的な対応を行う事業です。
確保内容	亀田ファミリークリニック館山内にある病児・病後児保育室「こがめちゃん」での実施を継続します。

### 放課後子ども総合プラン（学童クラブ・放課後子供教室）

概要	全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型を中心とした学童クラブ（共働き家庭など留守家庭の小学生に対して、学校の余裕教室、公民館などで、放課後に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図る）及び放課後子供教室（地域住民等の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などを行う）の計画的な整備等を進めます。
確保内容	学童クラブについては、新たに開設する九重小学校区の学童クラブを含めて7か所の小学校において、平成27年4月から公設による学童クラブの運営を実施します。 放課後子供教室については、平成27年度に神戸小学校区、平成28年度に館山小学校区での実施を予定しており、平成28年度以降は市内10か所で実施する予定です。 平成28年度以降は、学童クラブを設置する小学校区において、放課後子供教室との一体的な実施ができることを目指します。また、それぞれの企画段階から、学童クラブ指導員、放課後子供教室コーディネーター、学校関係者、教育委員会職員、福祉部局職員等による「放課後子ども総合プラン運営委員会」、「小学校区毎の協議会」等の設置を検討します。



### 実費徴収に係る補足給付を行う事業

概要	保護者の世帯所得の状況等を踏まえ、幼稚園、保育園、認定こども園等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業です。
確保内容	国の動向を踏まえ、必要に応じて実施に向けて検討していきます。

### 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

概要	幼稚園、保育園、認定こども園等について、民間事業者の参入促進、多様な事業者の能力活用といった観点から、調査研究及びその設置・運営を促進するための事業です。
確保内容	国の動向を踏まえ、必要に応じて実施に向けて検討していきます。

## 地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保策

		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
利用者支援事業	確保策（実施箇所数）	1	1	1	1	1	
地域子育て支援拠点事業	見込量（延人数）	36,380	34,736	34,352	33,980	33,668	
	確保策（実施箇所数）※	1（1）	1（1）	1（1）	1（1）	1（1）	
妊婦健康診査	見込量（延件数）	4,060	4,004	3,948	3,920	3,892	
	確保策（実施場所）	千葉県内外医療機関（医療機関委託）					
乳児家庭全戸訪問事業 （こんにちは赤ちゃん事業）	見込量（延人数）	290	286	282	280	278	
	確保策（実施機関）	館山市健康課（委託も含む）					
養育支援訪問事業等	確保策（実施機関）	館山市健康課（委託も含む）					
子育て短期支援事業	見込量（延人数）	14	14	14	13	13	
	確保策（実施箇所数）	検 討					
ファミリー・サポート・センター事業	見込量（延人数）	316	315	310	305	301	
	確保策（実施箇所数）	1	1	1	1	1	
一時預かり事業 （幼稚園における在園児）	見込量（延人数）	54,735	54,275	52,229	49,876	47,471	
	確保策（実施箇所数）	4	4	4	4	4	
一時預かり事業 （幼稚園における在園児以外）	見込量（延人数）	4,186	4,072	3,965	3,844	3,725	
	確保策（実施箇所数）	4	4	4	4	4	
延長保育事業	見込量（登録人数）	91	92	93	93	93	
	確保策（実施箇所数）	2	2	2	2	2	
病児保育事業	見込量（延人数）	374	370	362	358	349	
	確保策（実施箇所数）	1	1	1	1	1	
放課後子ども 総合プラン	学童クラブ	見込量（登録人数）	297	302	299	301	299
		確保策（実施箇所数）	8	8	8	8	8
	放課後子供教室	確保策（実施箇所数）	9	10	10	10	10

※確保策の（ ）内の数字は、出張子育てひろばの箇所数

## 計画の推進にあたって

- 計画の推進にあたっては、全ての市民が、子育てを社会全体の問題として認識し、関与していくことが重要です。幼稚園、保育園、こども園、企業をはじめ、社会全体で子育てに関わっているという意識づくりに向けて、様々な機会を通じて市民の理解を深め、連携・協力を図るよう努めていきます。
- 本計画に関わる多くの事業は、様々な人たちとのかかわりが重要な要素であることから、子どもを含む市民やNPO、地域団体などの各種関係主体と連携し、施策を推進していきます。また、国や県をはじめとする関係機関との情報交換、連携を強化するとともに、庁内の保健・福祉関係部門、教育関係部門など、関係各部門の役割分担と連携により、今後の社会・経済情勢の変化に的確かつ柔軟に対応しながら、限られた財源の中で、必要な施策・事業を、可能な限り着実に推進するよう努めていきます。

### 館山市子ども・子育て支援事業計画（概要版）

発 行：館山市健康福祉部こども課  
〒294-8601 千葉県館山市北条1145-1  
T E L：0470-22-3496  
F A X：0470-23-3115